

## 千代田区の財政状況

地方自治法第 243 条の 3 第 1 項及び「千代田区『財政事情』の作成及び公表に関する条例」（昭和 23 年千代田区条例第 30 号）の定めるところにより、本区の財政状況を次のとおり公表します。

令和 3 年 11 月 1 日

千代田区長 樋口 高 顕

自 令和 3 年 4 月 1 日

令和 3 年度上半期

至 令和 3 年 9 月 30 日

千代田区は、健全な財政運営を着実に推進するため、行財政運営の効率化に積極的に取り組み、「強い財政基盤」を確立することで、地域の特性や実状を踏まえた質の高い行政サービスを継続的かつ安定的に提供していくことに努めてきました。

現下の不安定な社会経済情勢に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける現状においては、さらなる内部努力を行うことで将来世代の負担をできる限り少なくするとともに、区民生活を支え、守ることを第一に考え、不安の解消を積極的に図っていく必要があります。

そのために、次世代に負担を残さないよう、平成 12 年度以降、22 年連続で新たな区債を発行せず償還に努めた結果、令和 4 年度にはすべて償還できる見込みとなっています。また、不測の事態に備えるため、計画的に基金を積み立てた結果、令和 2 年度末の基金残高は平成 13 年度末の約 2 倍となる 1,140 億円となり、一人当たりで換算すると他区を大幅に上回る金額となりました。

今回は、令和 3 年度上半期の区財政の運営状況及び令和 2 年度決算の概要をお知らせいたします。地方自治法第 233 条第 2 項の規定により実施された決算審査において、令和 2 年度の各会計歳入歳出予算の執行、財政運営及び財産管理の状況は、いずれも適正と認められました。

千代田区は、これまでと同様、職員一人ひとりが区政の課題と将来像を認識し、区民の目線にたった行政サービスに努めるとともに、今後も強い財政基盤を維持するため、内部努力を怠ることなく財政の健全化を図り、将来世代への負担を残さず、基金の積み立てなどの備えを万全にしながら、区民福祉の向上を推進してまいります。

# 令和3年度財政運営の状況

※金額はいずれも表示単位未満で四捨五入しているため、合算した数値と合計が異なる場合があります。

## 1 一般会計の概要

令和3年度予算は、当初予算として627億7,876万円を計上しました。その後、健康推進事業に要する経費、社会福祉一般事務に要する経費等として15億5,793万1千円の追加補正を行いました。これにより令和3年度予算は、令和2年度からの繰越明許費繰越額13億1,375万2千円とあわせて、令和3年9月30日現在で、総額656億5,044万3千円となりました。

### [歳入・歳出の状況]

令和3年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
特別区税	19,492,865	8,360,616	42.9
地方譲与税	284,700	94,421	33.2
地方消費税交付金	9,600,000	5,200,233	54.2
特別区交付金	3,890,749	1,003,946	25.8
使用料・手数料	6,153,235	5,365,217	87.2
国・都支出金	8,131,933	2,027,660	24.9
繰入金	13,397,902	500,000	3.7
その他	4,699,059	3,733,008	79.4
計	65,650,443	26,285,101	40.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
議会費	460,430	213,176	46.3
子ども費	18,809,541	4,231,561	22.5
保健福祉費	9,141,405	3,519,086	38.5
地域振興費	6,386,925	2,779,019	43.5
環境まちづくり費	9,061,288	1,620,040	17.9
総務費	7,096,561	815,680	11.5
職員費	12,035,277	5,141,484	42.7
公債費	54,548	27,203	49.9
その他	2,604,468	1,393,744	53.5
計	65,650,443	19,740,992	30.1

## 2 国民健康保険事業会計の概要

### [歳入・歳出の状況]

令和3年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
国民健康保険料	1,730,583	673,784	38.9
都支出金	3,283,673	1,328,708	40.5
繰入金	607,730	184,256	30.3
その他	208,838	1,365,298	653.8
計	5,830,824	3,552,045	60.9

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	176,402	60,077	34.1
保険給付費	3,278,612	1,338,574	40.8
国民健康保険事業費納付金	2,039,882	764,887	37.5
その他	335,928	25,755	7.7
計	5,830,824	2,189,293	37.5

## 3 介護保険特別会計の概要

### [歳入・歳出の状況]

令和3年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
介護保険料	1,035,507	511,388	49.4
国庫支出金	827,067	332,524	40.2
支払基金交付金	1,114,122	464,738	41.7
都支出金	626,655	211,690	33.8
繰入金	917,362	419,362	45.7
その他	272,638	365,152	133.9
計	4,793,351	2,304,854	48.1

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	270,618	113,413	41.9
保険給付費	4,027,058	1,496,310	37.2
地域支援事業費	173,043	48,520	28.0
その他	322,632	10,952	3.4
計	4,793,351	1,669,195	34.8

#### 4 後期高齢者医療特別会計の概要

##### 〔歳入・歳出の状況〕

令和3年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
後期高齢者医療保険料	1,272,091	418,060	32.9
繰入金	544,792	279,845	51.4
その他	80,111	117,001	146.0
計	1,896,994	814,906	43.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	44,456	16,598	37.3
広域連合納付金	1,700,000	624,719	36.7
その他	152,538	13,522	8.9
計	1,896,994	654,839	34.5

#### 5 区民負担の状況（一般会計）

区の歳入は、区民の皆さまに納めていただく特別区民税や国・東京都からの補助金などによって構成されています。

そのうち、特別区民税（現年度分）の調定額（区が収入すべき金額）から区民一人当たり、一世帯当たりの負担額を算出すると次のようになります。

特別区民税 現年度分調定額	<b>17,772,038千円</b> (17,798,458千円)	特別区民税の負担額	
人口数	<b>67,081人</b> (67,042人)	一人当たり	<b>264,934円</b> (265,482円)
世帯数	<b>37,831世帯</b> (37,770世帯)	一世帯当たり	<b>469,774円</b> (471,233円)

(※調定額、人口、世帯数はいずれも令和3年9月30日現在。人口数、世帯数とも外国人を含む。)

(※かっこ内は、前年度の数値である。)

#### 6 区有財産・千代田区債及び一時借入金の状況

##### (1) 区有財産

区では、行政サービスを提供するために、いろいろな財産を所有しています。これには、庁舎、学校、保育園、保健所、公園などの土地・建物及び株券、基金などがあります。

平成13年度末の基金残高は、約529億円でした。その後、行財政改革に取り組むなど厳しい内部努力により、いかなる財政状況下でも施策を推進できるよう、基金を着実に積み立ててきました。これにより、令和3年9月末現在の各種積立基金

残高は、平成13年度末から約606億円増の、約1,135億円となりました。今後の財政見通しでは、「ちよだみらいプロジェクト」で示した事業を着実に実施するため、今後10年間で、子育てや高齢者施策、施設整備等に約664億円を活用する見込みです。

なお、令和3年9月末現在の公有財産の内訳及び基金別残高は次のとおりです。

(単位：千円)

公 有 財 産		基 金	
土 地	232,539 m <sup>2</sup>	財 政 調 整 基 金	41,114,513
建 物	370,474 m <sup>2</sup>	コ ミ ュ ニ テ ィ 活 性 化 基 金	1,508,031
有価証券等	6,242,011 千円	社 会 資 本 等 整 備 基 金	47,374,425
※工作物及び物品は除く		一 般 分	39,255,370
		開 発 協 力 金 分	8,119,056
		災 害 対 策 基 金	5,013,808
		高 齢 者 福 祉 基 金	6,346,528
		環 境 対 策 基 金	6,299,785
		子 ども ・ 子 育 て 支 援 事 業 基 金	5,308,835
		地 域 福 祉 支 援 基 金	249,930
		介 護 給 付 費 準 備 基 金	300,830
		合 計	113,516,685
		公 共 料 金 支 払 基 金	396,207

## (2) 千代田区債

区の歳出は、当該年度の税等の歳入をもってまかなうことを原則としていますが、事業によっては、歳出額が単年度の経常財源を超えるほど巨額であり、事業効果が将来に及ぶため、将来の住民にも応分の負担を求めることが適切である場合には、千代田区債（地方債）を発行することができます。

しかし、区では、次代を担う世代に負担を課さないよう、平成12年度以降、新規の区債を発行していません。これにより、平成13年度末に約161億円あった区債残高を、令和3年9月末現在には約0.4億円まで減らすことができました。

なお、令和3年9月末現在の区債現在高の内訳は次のとおりです。

(単位：千円)

発行目的		令和3年3月 末日現在高	令和3年度上半期		令和3年9月 末日現在高
			発行額	償還額	
普 通 債	土 木 債	8,224	0	4,085	4,138
	教 育 債	59,891	0	22,309	37,582
合 計		68,115	0	26,394	41,721

(3) 一時借入金

一時借入金は、工事代金等の各種経費を支払う資金に一時的な不足が見込まれるとき、その不足を補うために金融機関などから借り入れる資金です。借りる場合は、年度内に返済することが条件となります。

借入限度額は毎年度の予算で定められており、令和3年度の限度額は一般会計5億円、各特別会計5千万円ですが、上半期には借り入れを行いませんでした。

## 令和2年度決算の概要

※金額はいずれも表示単位未満で四捨五入しているため、合算した数値と合計が異なる場合があります。

1 一般会計の概要

令和2年度決算は、下表のとおり歳入総額793億5,013万2千円、歳出総額765億2,886万9千円、差引額28億2,126万4千円となりました。そのうち、翌年度へ繰り越すべき財源を除くと19億7,097万8千円の剰余金が生じました。

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和元年度
歳 入 総 額 A	79,350,132	59,311,400
歳 出 総 額 B	76,528,869	55,976,501
形 式 収 支 C (= A - B)	2,821,264	3,334,899
翌年度に繰り越すべき財源 D	850,286	1,118,164
実 質 収 支 E (= C - D)	1,970,978	2,216,735

なお、令和2年度に実施した主な事業については、「令和2年度主要施策の成果」のとおりです。

[歳入・歳出の状況]

令和2年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
特別区税	20,450,100	20,573,851	100.6	25.9
地方譲与税	314,700	306,606	97.4	0.4
地方消費税交付金	9,600,000	9,360,065	97.5	11.8
特別区交付金	4,628,804	4,669,387	100.9	5.9
使用料・手数料	6,040,947	6,026,508	99.8	7.6
国・都支出金	15,802,082	14,983,882	94.8	18.9
繰入金	21,388,900	11,138,853	52.1	14.0
繰越金	3,334,899	3,334,899	100.0	4.2
その他	9,098,788	8,956,081	98.4	11.3
計	90,659,220	79,350,132	87.5	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
議会費	552,685	513,355	92.9	0.7
子ども費	17,475,660	13,376,993	76.5	17.5
保健福祉費	9,480,995	7,965,949	84.0	10.4
地域振興費	24,064,507	21,817,095	90.7	28.5
環境まちづくり費	10,430,585	7,900,347	75.7	10.3
総務費	7,456,855	5,261,206	70.6	6.9
職員費	12,629,355	11,472,888	90.8	15.0
公債費	69,844	69,690	99.8	0.1
その他	8,498,734	8,151,345	95.9	10.6
計	90,659,220	76,528,869	84.4	100.0

[普通会計歳出額性質別内訳]

以下の内訳は普通会計(※)における決算数値をもとにしたものであり、一般会計における決算数値とは合致しません。

(単位：千円、%)

	決算額	構成比
人件費	11,467,833	15.0
扶助費	8,505,801	11.1
公債費	69,690	0.1
一般行政費	38,742,672	50.6
投資的経費	10,372,789	13.6
その他	7,355,893	9.6
計	76,514,678	100.0

※ 普通会計とは、各地方公共団体の財政状況の把握等に用いられる統計上の会計であり、総務省の定める基準により各地方公共団体の会計を統一的に再構成したものです。

- ・人件費 … 一般職員の給与と区長や議員などの給料・報酬などです。
- ・扶助費 … 生活保護費・各種福祉手当などです。
- ・公債費 … 特別区債発行に伴う元利償還金です。
- ・一般行政費 … 住民サービスに伴う一般的な事業経費です。
- ・投資的経費 … 施設建設など、資本形成に伴う経費です。

また、令和2年度一般会計歳出決算額を区民一人あたりに換算しますと、次のようになります。

項目	構成比	金額
コミュニティや観光などに	25.8%	294,443円
学校教育や保育に	22.9%	260,660円
福祉や保健に	14.7%	168,115円
区の事務管理や防災対策に	9.1%	103,350円
未来への貯金に	8.3%	94,636円
清掃事業や生活環境向上に	4.9%	55,952円
道路・橋や公園に	4.5%	50,817円
都市の整備や住宅に	4.4%	49,995円
生涯学習やスポーツ振興に	2.3%	25,694円
中小企業や消費者の支援に	2.2%	25,590円
区議会に	0.8%	9,550円
借金等の返済に	0.1%	1,038円
合計	100.0%	1,139,840円

※ 令和2年度一般会計決算額を目的別内訳ごとに、令和3年3月31日現在の住民登録者数（外国人を含む）67,140人で割った金額です。

※ 円未満は四捨五入で端数処理しています。



## 2 国民健康保険事業会計の概要

### [歳入・歳出の状況]

令和2年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
国民健康保険料	1,715,635	1,716,764	100.1	26.1
都支出金	3,254,913	2,983,293	91.7	45.3
繰入金	615,061	605,456	98.4	9.2
繰越金	144,234	1,242,273	861.3	18.9
諸収入	2,026	10,050	496.1	0.1
その他	3,765	26,223	696.5	0.4
計	5,735,634	6,584,060	114.8	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
総務費	186,021	116,268	62.5	2.2
保険給付費	3,260,012	2,898,405	88.9	55.5
国民健康保険事業費納付金	1,997,945	1,997,836	100.0	38.2
保健事業費	64,685	45,870	70.9	0.9
諸支出金	197,670	165,434	83.7	3.2
その他	29,301	0	0.0	0.0
計	5,735,634	5,223,813	91.1	100.0

## 3 介護保険特別会計の概要

### [歳入・歳出の状況]

令和2年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
介護保険料	989,788	997,177	100.7	23.7
国庫支出金	783,232	755,526	96.5	18.0
支払基金交付金	1,034,067	967,961	93.6	23.0
都支出金	566,545	540,660	95.4	12.8
繰入金	870,923	702,524	80.7	16.7
その他	72,569	242,520	334.2	5.8
計	4,317,124	4,206,369	97.4	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
総務費	291,647	220,173	75.5	5.7
保険給付費	3,717,090	3,450,266	92.8	89.8
地域支援事業費	185,824	153,129	82.4	4.0
諸支出金	72,501	17,905	24.7	0.5
その他	50,062	3	0.0	0.0
計	4,317,124	3,841,475	89.0	100.0

#### 4 後期高齢者医療特別会計の概要

##### [歳入・歳出の状況]

令和2年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
後期高齢者医療保険料	1,280,433	1,182,236	92.3	66.6
繰入金	539,527	489,527	90.7	27.6
その他	38,598	103,687	268.6	5.8
計	1,858,558	1,775,450	95.5	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
総務費	48,727	35,810	73.5	2.1
広域連合納付金	1,699,427	1,582,415	93.1	94.8
諸支出金	25,154	23,335	92.8	1.4
その他	85,250	27,806	32.6	1.7
計	1,858,558	1,669,366	89.8	100.0